

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	設計計画 1
<b>科目基礎情報</b>				
開設学科	建築学科	コース名		開設期 前期
対象年次	3年次	科目区分	必修	時間数 60時間
単位数	2単位	授業形態	実習	
教科書/教材	第3版 コンパクト建築設計資料集成 日本建築学会 丸善			
<b>担当教員情報</b>				
担当教員	丸山尚子、遠藤隆洋、加瀬谷章紀、黒澤保幸、中村高淑	実務経験の有無・職種	有・建築設計	
<b>学習目的</b>				
2年次までに学んだ設計製図から、更に専門的及び実践的な課題を通して総合的に建築の計画、設計手法について学び、建築計画、環境工学で得た知識を取り入れた環境に配慮した住宅の設計計画を通して、実務において活用できる設計手法を身に着けるために学ぶ。				
<b>到達目標</b>				
設計計画に必要な以下の3点を到達目標とする。 ①木造2階建て併用住宅の設計図面を描くことができる。 ②木造2階建ての伏図、木拾いをする事ができる。 ③環境に配慮した住宅の提案をすることができる。				
<b>教育方法等</b>				
授業概要	木造、鉄筋コンクリー造、鉄骨造の併用住宅図面のトレースから始め、各構造の特徴を理解しながら進めていく。最終課題として周辺環境に配慮した住宅の設計を行い、環境工学の知識も取り込んだ計画を提案する。			
注意点	毎回の課題を授業内でまとめ、教員のチェックバックを受けること。配布資料、製図道具、模型道具はその都度持参すること。授業時数の4分の3以上出席しない者、課題未提出者は評価なしとする。マナーについては、日本工学院 授業心得（学生用）を守ること。			
評価方法	種別	割合	備考	
	成果物	60%	課題提出により評価する	
	プロセス	20%	授業毎の提出物により評価する	
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する	
<b>授業計画（1回～15回）</b>				
回	授業内容	各回の到達目標		
1回	製図の基本	製図の基本について理解する		
2回	併用住宅(木造)-1	木造2階建て300㎡の併用住宅平面図の描き方を理解する		
3回	併用住宅(木造)-2	木造2階建て300㎡の併用住宅矩計図、立面図の描き方を理解する		
4回	併用住宅(木造)-3	木造2階建て300㎡の併用住宅エスキスから平面図作成の方法を理解する		
5回	木造伏図	木造の伏図、木拾い書の描き方を理解する		
6回	併用住宅(RC造)-1	RC造2階建て300㎡の併用住宅の平面図からエスキスの方法を理解する		
7回	併用住宅(RC造)-2	RC造2階建て300㎡の併用住宅図面の描き方を理解する		
8回	併用住宅(S造)-1	S造2階建て300㎡の併用住宅の平面図からエスキスの方法を理解する		
9回	併用住宅(S造)-2	S造2階建て300㎡の併用住宅図面の描き方を理解する		
10回	環境の可視化-1	環境に配慮した住宅の設計概要を理解する		
11回	環境の可視化-2	環境に配慮した住宅の敷地調査・敷地模型の作成方法を理解する		
12回	環境の可視化-3	環境に配慮した住宅の敷地調査報告書のまとめかたを理解する		
13回	環境の可視化-4	環境に配慮した住宅のエスキスを行うことができる		
14回	環境の可視化-5	環境に配慮した住宅のエスキスをプレゼンシートにまとめることができる		
15回	環境の可視化-6	環境に配慮した住宅の成果発表		